

開催日 : 2016年10月2日(日) 9時から
場 所 : ボーノ相模大野 特設会場
人 数 : 1チーム2名から3名

【レース方式】

- 1ヒート10分×6ヒートの合計周回数で競う
- 各チームの1ヒート目はスタートラインよりオートスタート。
- 1ヒート内のドライバーチェンジは自由
- ヒートをまたいで連続ドライブは不可。ヒートインターバルでは必ずドライバー交代してください。
- ドライバー交代及びピットストップ時の車輛停止・復帰は、指定のピットストップエリアで行ってください。
- ヒート終了後、次ヒートのスタートは終了時の停止位置からコース移動する。次ヒートが休みの場合はスタッフが停止位置をマーキングする。
- ※ヒートチェンジの車両管理の一切はスタッフが行う。
- ※ヒート間のインターバルはピット作業中も一時中断すること。
- ※インターバル、コース移動時の作業は一切禁止。
- ※車両に不具合があり整備する場合はアンダーグリーン時のみ可能。
- ※ピットからのスタートの場合は後方からの車に注意しコースインすること。他車妨害の場合、ペナルティ対象。
- ※レースはオートスタート、オートストップで行う。

【予 選】

予選は代表者2名による各3週のタイムアタックを行い、ベストタイムの合計の平均で決定する。
※レーンは任意に決定することができる。3周内のレーン変更は禁止。

【コントローラー】

•市販、自作のコントローラーを使用できますがコントローラーの出力はコース電源から供給される電力のみを調整するものとする。※電力の増加、増幅の禁止

【コースマーシャル】

- コースマーシャルは参加者が行うものとする。
 - ※各ヒート各チームより1名
 - ※マーシャルは3名チームを優先してスタッフが指定・交代指示します。
 - ※ドライバーチェンジ・ピットなどで交代が必要な場合、マーシャル交代要員をスタッフが指定し、マーシャル交代が完了後に作業してください。
- レース中にコースアウトした場合は、その位置と同等の位置でマーシャルの手により復帰することが出来る。
車両の復帰は、クラッシュの要因・順序に関わらず、コースマーシャルが処理し易い方法となり、その処理・速度・対処に対するエントラントからの要望はできません。

【トラックコール】

- マーシャルによる不可抗力の所作による車両がコース外へ転落し、すぐに発見できない、すぐに復旧できない場合。
- パーツ等がコース溝に入ったことにより起因するコースアウトがあった場合。
- コース計測器、コース電源等に問題があった場合。
- 路面、コントロールボックスの故障。
- ショート等で正常な走行が困難な場合。
- ★いずれの場合も大会組織委員会の権限で行う。

★P1-P2-P3 に記載の無い事については大会組織会の判断とする。

【車両レギュ】 ・使用車両はカレラ社製指定車両を使用する。



◆品番:20027367
Porsche 917/30 "No.48"



◆品番:20027352
Lola T222 "No.51",



◆品番:20027351
Lola T222 "No.4",

- ・使用車両は大会当日、受付時に1台をお渡しする。
 - ※9月26日までに使用車両を決定し大会組織委員会に連絡。
 - ※練習用車両はサーキット各店にてご購入してください。
- ・車両は無改造で使用する。
- ・車検前整備時間及びレース中(アンダーグリーン時)に限り、下記整備を行うことができる。
 - ①軸受部に注油
 - ②ブラシのメンテナンス
 - ③シャシーのガタ出し(ネジ交換は不可)
 - ④車両識別のためのシール等をボディに貼ることは可。
- ・レース中の車両破損はアンダーグリーン時にのみ可能。
修理、修復不可能な場合はリタイヤとなる。
※整備に必要な工具は各チーム持参のこと。

【5分間メンテナンスについて】

- ・5分間メンテナンスは所定の場所で、最大2名/チームの人員で行ってください。
- ・開封車輛取り出し後、スタッフ管理下にて号令とともにメンテナンスします。
 - ①軸受部に注油(テープ類を含め注油以外の付加物はできません)
 - ②ブラシのメンテナンス
整え・切削・コンディショナーなど接点剤塗布等、ブラシは自由な作業ができます。
付属スペアブラシに交換してもかまいません。
 - ③シャシーのガタ出し・締め付け具合は自由に調整可能(ネジ交換は不可)
 - ④車両識別のためのシール等をボディに貼ることは可。
 - ⑤ハブとタイヤドーナツが空転する場合、ゴム系接着剤(G17など)・瞬間接着剤で仮接着可能です。
但し、作業ミスでの交換・空転での交換はありませんので、ご注意ください。

【車輛初期不良について】

- ・初期不良は車輛交換となります。
 - ※基本的に精度などに起因する良し悪しは不問となります。
- ・初期不良の認定
 - ①初期的な車軸とハブの抜け・割れ・空転があった場合。
 - ②初的に前進しない駆動・動力系の不具合があった場合。
 - ③その他、外観を除く走行不能な不具合とスタッフが判断した場合。
- ・動作確認はプラクティスによるものとなる場合がありますから、その場合、対象チームは5分メンテを再度行い、プラクティスを最後に回して交換車輛で走行頂けます。

★P1-P2-P3 に記載の無い事については大会組織会の判断とする。

【その他】

- 他の車輛の走行やコースに影響するシャシー、ボディの破損、トラブルがあると判断される車輛はレースディレクターの権限において停止を命じることが出来る。その際に当該ヒートのやり直しは基本的に行わない。
 - コースアウトして他のレーンをラップしてしまいカウントされた場合はカウントしたレーンは減算する。その場合、外れた車輛のカウントは補正しない。
 - コースマーシャルはレース参加者、またはレースディレクターが認めた者のみとする。
 - レース中のドライバーおよびマーシャルの飲食は禁止する。
 - コンピューターの誤作動やレースディレクターのミスにより結果がわからなくなった場合はそのヒートを無条件でやり直しとする。
 - ヒートローテーションを間違えた場合は当該ヒートを失格とする。
 - レース中断は以下の項目に限りレースディレクターの権限で行う。
 - 路面、コントロールボックスの故障。
 - ショート等で正常な走行が困難な場合。
- ※レース中断の際、アピール発生から事実確認・コンピュータ操作までのロスタイムを問わないものとする。

【タイムスケジュール】

- A M 9:00 受付開始・車両渡し・抽選(練習走行、予選順)
受付時に練習走行のコースローテーションおよび予選出走順の抽選を行う。
- A M 9:20 5分間メンテナンス開始 ※終了後車両保管
- A M 9:25 車検(スタッフが行います)
- A M 9:30 フリー走行開始 (1チーム=1レーン5分×6レーン)
※終了後車両保管
- A M 10:30 予選開始 ※終了後車両保管
- A M 11:00 コースローテーション選択
- A M 12:00 大会開会宣言 決勝開始
- A M 15:00 決勝終了
- A M 16:00 結果発表、表彰式

★P1-P2-P3 に記載の無い事については大会組織会の判断とする。

- 【追加】
- ・ピット机は希望できませんので、ご了承ください。
 - ・車検前整備及びレース中にできる作業項目追加
 - ⑤カーペットクリーナーでのタイヤの埃取り。
 - ⑥ガス・電気を使うスプレー類やハンダ作業などは開催場所の安全性を考慮して、すべてできません。
 - ⑦ネジの脱落防止の為、裏面のテープやネジ接着は可能。
- 5分間メンテナンス時の作業は最大2名の作業とします。
- ・予選
 - 予選時間は1人最大1分とします。1分以内のアンダーグリーン内は規定の作業ができますが、1分以内に3周できない場合にはアタック周回が少なくなりますので注意してください。
 - 予選時間はインラップ（助走）を含みます。
 - ・他の車輛の走行やコースに影響するシャシー、ボディの破損、トラブルがあると判断される車輛はレースディレクターの権限において停止を命じることが出来る。
上記に追加して
 - ・ボディ全体の脱落は無条件で停止を命じますが、今回、それ以外は他に影響すると判断しない限り（例：ネジ引きずりなど）、走行できる範囲でどのような破損でも走行を続けられます。

★記載の無い事については大会組織会の判断とする。